

四国中央市教育委員会会議録

	令和6年四国中央市教育委員会第1回定例会会議録
日 時	令和6年1月25日(木) 午後1時27分～
場 所	四国中央市庁 4階 401会議室
委員定数	5名
出席委員	教育長 東 誠、委員 星川 光代、委員 石村 義哲、 委員 石川 直子、委員 児山 初美
欠席した委員	委員 石川 卓
会議に出席した 公務員の職氏名	教育指導部参与 森実 啓典、 教育管理部長 合田 秀人、教育指導部長 高橋 徹、 教育総務課長 宮下 浩、生涯学習課長、西下 武志、 文化・スポーツ振興課長 山田 仁美、学校教育課長 石川 典英、 学校政策課長 鈴木 崇士、 教育総務課長補佐 片岡 圭子、教育総務課係長 川上 留美、 教育総務課主査 兵頭 昇政
傍聴人	なし
日 程	開会宣言 教育長挨拶 日程第1 令和5年第12回定例会会議録の承認 日程第2 令和6年第1回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 その他 第6回日本ICT教育アワード表彰式、全国ICT教育首長サ ミット(報告) 新宮小中学校の魅力紹介VTRの上映 閉会宣言
会議の概要	開会
事務局	午後1時27分 令和6年第1回定例会を開会する。 本日は石川卓委員が欠席されているが、出席委員数が定足数に達している ため、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願 いする。
東教育長	教育長挨拶 皆さん、こんにちは。お忙しい中、また寒い中、1月定例会への出席あり

四国中央市教育委員会会議録

東教育長

がとうございます。

昨日は、冬型の気圧配置が強まり今季一番の強い寒気が流れ込み、朝の積雪に通勤等で混乱も見られましたが、新宮小中学校、川滝小学校をはじめ市内の小中学校も通常の授業をすることができました。毎年、今頃が1年の中で最も寒い時季ですが、皆さんどうぞ健康に留意され、この冬を乗り切ってまいりましょう。

さて、今年の始まりは、能登半島地震、航空機事故と災難が次々と降りかかり、そのうえ市内での発砲事件も重なり、心落ち着かない日々が続きました。

特に、「能登半島地震」は元旦の夕方でした。コロナ5類移行後の新年、久しぶりに里帰りし、おじいさんおばあさんが孫の成長に目を細めていた光景等が目に浮かびます。夕飯に親戚一同が集まって新年を祝おう、というまさにその時に襲ってきた震災に、自然はどうしてこんなにも無慈悲なのか、と思いました。被災された方避難されている方、今極寒の中でどのような思いでどのように過ごされているのでしょうか。定例会出席の皆さんと一緒にお見舞いを申し上げ、一日も早い復興・復旧をお祈りしたいと思います。

四国中央市からの石川県輪島市への派遣・支援としましては、ご存知のように、1月11日に本市が所有するトイレトレーラー1台・運搬やメンテナンスを担当する市職員2人が支援に出発しています。1月16日には、市内の紙関連企業・トラック協会の協力で、紙製品1,295ケースを積載した11t車2台が現地に向かいました。また、公共施設や様々な行事の中で、義援金の募金活動を行っています。

今私達は、あのような災害が、いつ・どこで起こるか分からない状況にあります。そして、複雑多様化する世の中、経済・生活の不安、急速な情報化や技術革新、身近な生活も含め社会のあらゆる領域が変化している中にいます。このような将来起こり得るだろう天災への備えが必要であり、変化を予測することが困難な時代、しかし、子ども達にとっては、マイナスではなく前途洋々たる未来、これからの新しい時代を生きる子ども達に、学校教育は何を準備しなければならないのか、改めて考えさせられました。

そのような中での本市の学校教育の状況の一端ですが、GIGAスクール構想による1人1台端末を活用した新しい学びについて、皆さんご存知のように、本市のICT教育に対する取組が各方面から高い評価を受けております。先週、市長代理で東京に行ってまいりましたが、今年度も昨年度に引き続き、全国ICT教育首長協議会が主催する「日本ICT教育アワード」におきまして最高賞に次ぐ会長賞の受賞、また、教育DX推進自治体表彰を受賞しました。併せて、12月には、日本教育工学協会より学校情報化先進地域に認定されました。これもいつも申し上げておりますように、市内の教職員の理解と協力の中で、各教科や教育活動において様々な形で利活用が進んでいるおかげだと思っております。

2025年度の大学入学共通テストには、「情報I」の科目が新設されます。また、令和6年度実施からの愛媛県立高校の入試については、一般入試に加えて、現在行われている推薦入学者選抜が廃止され、新しく「特色入学者選抜」が導入されます。これは、学校長の推薦が不要で、募集人員枠も普通科等が30%、職業科や健康スポーツ科が50%と、募集人員が拡大されます。

本人がプレゼンを行い自己推薦を行います。よって、受験者がこれまで以上に、自分自身の学習意欲や、興味・関心、また得意とする文化・スポーツ

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>活動を生かした選抜を受けることができるようになります。</p> <p>それぞれの子どもが、その子らしさを発揮しながら、自信をもって進路選択を行い、夢を実現していく、その一つとして、GIGAしこちゅ〜の取組による可能性の広がりということも、本市において大切に進めているところです。</p> <p>さて、今月は成人式や新春競書大会などの大きな行事もありました。委員の皆さんの出席ありがとうございました。その他、学校が対応に追われた内容もありますが、諸般の報告において、各課から少し詳しく報告してもらえるとありがたいです。</p> <p>それでは、本日の定例会、よろしくお願いいたします。</p>
東教育長	<p>会議録承認</p> <p>会議録の承認について諮る。令和5年第12回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>令和5年第12回定例会会議録案の概要を説明する。</p>
東教育長	<p>令和5年第12回定例会会議録案の承認について諮る。</p>
全委員	<p>承認する旨答える。</p>
東教育長	<p>承認の旨確認し、令和5年第12回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p>
東教育長	<p>会議録署名委員の指名</p> <p>令和6年第1回定例会会議録署名人に、星川 光代委員、石村 義哲委員を指名する。</p>
東教育長	<p>報告事項</p> <p>それでは、日程第3諸般の報告に移ります。</p> <p>私からは特段ございません。</p> <p>各課から行事報告、並びに先ほどの内容等について報告をお願いします。</p>
宮下教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>議案書の2ページをご覧ください。</p> <p>1/4 市役所の仕事始め式、新年交歓会が開催されております。</p> <p>1/19 この後、報告があろうかと思いますが、第6回日本ICT教育アワード表彰式及び全国ICT教育首長サミットが東京都立産業貿易センターで開催され、教育長以下出席されております。</p> <p>1/24 当課で事務局を持っております（公財）伊予三島奨学会・（公財）川の江奨学会について、県の立入検査が実施されております。書類上の細かい指導はありましたが、運営自体は適切にされているという講評をいただいております。</p> <p>1/25 本日、令和6年第1回教育委員会定例会でございます。</p> <p>2/13 市議会の教育厚生委員会管内調査ということで、改修工事を実施いたしました川の江体育館と、新築されました中曾根小学校放課後児童クラ</p>

四国中央市教育委員会会議録

宮下教育総務課長	<p>ブを視察する予定でございます。</p> <p>2/26 令和6年第2回教育委員会定例会を、13時30分から401会議室で予定しています。</p> <p>2/10 学校給食ですが、第19回四国中央市地産地消・食育推進フォーラムが金生公民館で開催予定です。主催は四国中央農山漁村ふるさとづくり大会実行委員会ですが、構成団体として地産地消推進委員会が入っておりまして、その委員会のメンバーとして学校給食係も参加いたします。</p> <p>先ほど教育長から冒頭にあった件ですが、1月24日と本日もですが、寒波により調理員の出勤が遅れたり、配送についても渋滞により時間がかかるなどして、一部で給食の配食時間に遅れがでてしまいました。本日も路面の凍結等により一部配送が困難な状況があり、時間は遅れましたが、献立の通り提供できているという状況でございます。以上でございます。</p>
東教育長	<p>三島西中学校などは配送の方も特に大変だったと思います。本当に気を遣って行っていただいたんじゃないかと思います。ありがとうございます。</p>
西川生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の生涯学習・人権教育に関し、主なものについて資料に基づき事務報告する。</p> <p>議案書3ページをご覧ください。</p> <p>1/7 令和6年四国中央市成人式をしこちゅ〜ホールで開催し、当初の対象者は834名でしたが、その後、市外転出者等25名から成人式の案内はがきを送ってほしいという連絡があり、実質、案内者といたしましては859名、うち617名に出席いただいて、出席率は71.8%となっております。</p> <p>ここで、お時間を頂戴して、成人式について詳しくご説明いたします。</p> <p>成人式で、式典の終了後、出席者には記念品として、向かって左側の水色の取手が男性用、向かって右側のピンク色の取手が女性用ということで、男性用は大王製紙株式会社、女性用はユニ・チャーム株式会社からご提供いただいて、それぞれティッシュペーパーやマスクなどをお配りしているのに加えて、今年からはお持ち帰りいただく紙袋も、四国中央市が日本一の紙のまちであるとアピールするデザインの袋を作っております。</p> <p>そして、本日お手元に配布させていただいている封筒の中に、成人式で新成人に配ったものと同じものをご用意させていただいておりますが、日本一の紙のまちについてのパンフレットや、俳優の高梨臨さんが市内を探訪されたことをまとめている旅色という冊子や、真鍋叔郎博士や霧の森大福を紹介するチラシ、書道パフォーマンス甲子園の冊子など、シビックプライド、あるいは市外に出ている方がまた戻っていただけたらというシティプロモーションを含めたパンフレットやチラシを配布しております。</p> <p>また、20歳を迎えられた方限定の動画配信ということで、コスモステレビのご協力を得て動画を配信中でございます。ユーザーIDとパスワードが必要になりますけれども、一枚ものの紙が入っているかと思いますが、そちらに書かれているIDとパスワードがあれば、どなたでもご覧になれます。</p> <p>また会場内で上映した10分弱の記念動画も中に収録されております。</p> <p>あと、子育てについては、「日本一の紙のまちで子育てしよう」という三つ折りの冊子が入っています。また、本年が四国中央市発足20周年ということで、お手元にお配りさせていただいた、当日お配りしたしおりに「20周年ANNIVERSARY」というロゴを新たに入れております。また、</p>

四国中央市教育委員会会議録

西川生涯学習課長	<p>川之江高校に成人式を祝福していただく揮毫をいただいた書道パフォーマンス作品をロビーに掲示しました。そして、その前にアルファベットで「SHIKOKUCHUO」と高さ 30 センチ程度の文字を置いて、記念撮影できるような撮影スポットを作っております。この時間をお借りして、成人式について説明させていただきました。ありがとうございました。</p> <p>1/8 成人の日になりますが、市愛護班連絡協議会が主催した、親子ふれあい凧あげ大会を伊予三島運動公園体育館で開催しております。就学前・小学生のお子さん 95 名、保護者 91 名、高校生ボランティア 25 名、計 211 名が参加しております。</p> <p>1/10 新規採用・転入教職員等人権・同和教育研修会の第 4 回目、最終回となりますが、土居文化会館で開催しております。</p> <p>1/18 市人権・同和教育講演会（社会教育部）がしこちゅ〜ホールで開催され、夜間でありましたが、280 名の出席がございました。</p> <p>2/4 市連合婦人会防災学習会を、日本赤十字社愛媛県支部より講師をお招きして、福社会館 4 階多目的ホールで開催予定となっております。私からは以上でございます。</p>
山田文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館等に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>議案書 4 ページをご覧ください。</p> <p>1/21 第 13 回日本一の紙のまち四国中央市新春競書大会を開催しております。教育委員の皆様におかれましては、ご出席ありがとうございました。当日は 330 名の児童生徒が参加して書の腕前を競っております。</p> <p>1/10 令和 5 年度第 1 回四国中央市部活動地域移行検討委員会を開催しております。関係委員の出席のもと、今後の方針等について話し合いをいたしました。</p> <p>1/14 第 37 回新春やまじっこマラソン大会を、土居ふるさと広場周辺で行っております。779 名が参加しております。</p> <p>1/18 「日本スポーツマスタース 2025」の第 1 回競技団体・開催市町合同連絡会が愛媛県立図書館で開催されております。担当者が出席しておりますが、このマスタースの大会が 2025 年 9 月 6 日から 23 日まで愛媛県で開催される予定となっております。本市におきましては、9 月 20 日と 21 日に、伊予三島運動公園体育館で女子バレーボール競技が開催される予定となっております。</p> <p>2/4 第 20 回四国中央市小学生駅伝大会が伊予三島運動公園で開催される予定となっております。現在 47 チーム 333 名の申し込みを受けている状況です。</p> <p>2/23 スポーツ少年団体験フェスタを、伊予三島運動公園体育館で開催する予定となっております。</p> <p>5 ページから 7 ページは図書館の予定となります。各図書館において、おはなし会など様々なイベントが予定されておりますが、2 月 23 日から 28 日までの間においては、図書館システムの更新と機器の入れ替えを行う予定となっております。この間は図書館の貸し借りを扱うシステムが使用できなくなるため、全館休館とさせていただきます。</p> <p>歴史考古博物館につきましては、1 月 7 日まで発掘調査速報展を開催いたしました。期間中には延べ 733 名が来場しております。2/6～4/14 企画展として「考古学へのトビラ 2 - 考古資料のトリセツ - 」と題し、石斧や石</p>

四国中央市教育委員会会議録

山田文化・スポーツ振興課長	<p>包丁の使い方や壺と甕の道具の違いなど、昔の道具をどう使うのかという視点から、当時の暮らしを知ることが出来る企画を予定しております。お手元に黄色いチラシをお配布させていただいておりますので、またご覧いただき、ぜひ期間中足を運んでいただけたらと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>暁雨館におきましては、こども学芸員ミニ企画展「わたしが見た宇摩の先人たち」が2月18日まで開催されるほか、2月17日から25日まで、俳句大会若葉の部の特選・入選作品のロビー展示が行われます。今年は市内の小中高校生の4,435名から7,735句の投句があったということで、現在、暁雨館で選句中です。</p> <p>2/25 俳諧の里土居俳句大会（大人の部）を開催予定です。以上になります。</p>
石川学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>まず、コロナとインフルエンザの状況についてお伝えさせていただきます。3学期に入り、1月17日と18日、金生第二小学校で3年生1クラスと4年生1クラスが2日間学級閉鎖をしております。南小学校では、1月24日と25日の2日間、学級閉鎖となっております。中曽根小学校では、1月25日と26日と学級閉鎖の予定となっております。これについては伸びる可能性はありますが、現在学級閉鎖ということになっております。</p> <p>教員のコロナやインフルエンザ感染者も多数出ております。学校によっては、学級担任4名がコロナに感染という学校もありました。その他の学校でも、インフルエンザ・コロナともに数は増えておりますが、学級閉鎖には至っていないという状況です。コロナやインフルエンザ以外にも、アデノウイルス感染症や溶連菌感染症なども出てきております。いろいろな感染症が出てきているということで、定期的な換気、咳エチケット、効果的な場面でのマスクの着用、うがいや手洗いについては、1月最初の校長会・教頭会でも各学校をお願いしているところですが、今後もその点について徹底するように伝えていきたいと考えております。</p> <p>次に、発砲事件についてです。14日の日曜日に発生した事件ですが、急遽小・中学校の校長、教頭先生に各学校に集まいただきました。月曜日からの教職員による登下校の見守り、そして、学校運営委員会等見守りボランティアへの呼びかけ、保護者一斉メールで注意喚起等の対応をお願いしました。翌日には、マスコミからの問い合わせや取材が近隣の学校ではありましたが、大きな混乱はなく通常通りの学校生活が送れているようです。登下校の見守り活動につきましては、19日、先週の金曜日までとして、それ以降につきましては、地域ボランティアの方に可能な範囲でお願いすることとしております。現在も通常のボランティアの方の登下校指導ということでご協力をいただいております。本件による不安による欠席という児童・生徒もおりました。月曜日は小学生46名、中学生7名がこの発砲事件のニュースを聞いて不安であるということで、学校を休んでおります。この休みについては出席扱いとしております。翌日からは欠席が減少しましたが、先週の木曜日の段階で小学生3名、中学生1名がまだ不安で欠席しているという状況が続いておりました。ただ、週が明けて現在は全員が登校できております。</p> <p>この機会に各校で作成している不審者の侵入等についての危機管理マニュアルを見直すように指示をしているところです。</p> <p>それでは、議案書9ページをご覧ください。</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川学校教育課長	<p>1/9 第3学期始業式が行われました。</p> <p>1/19 学力向上推進委員会、特別支援教育コーディネーター研修会が行われました。愛媛県総合教育センター特別支援教育室の富田和宏指導主事に来ていただきまして、教育相談の手法等について講話をしていただきました。</p> <p>1/24 19日の学力向上推進委員会を受けまして、教務・研修・学力向上推進主任研修会を行いました。この会では、愛媛大学教職大学院で今年度学んでおります、金生第二小学校の三谷先生の研究発表、そして、ICTの有効活用と学力向上について、学校政策課の山川課長補佐の講話がありました。</p> <p>2/2 少年の日記念行事が行われます。こちらは各学校での行事ということで実施をする予定です。</p> <p>2/6、8、9 川之江・新宮、三島、土居のそれぞれの地域で教育支援小委員会を予定しております。</p> <p>1/24 少年育成センターですが、四国中央市中高生徒指導連絡協議会を担当校である三島高校で実施しております。</p> <p>2/13 愛媛県少年補導センター連絡協議会第3回所長会が開催されます。</p> <p>2/29 東予地区広域補導連絡協議会第2回代表委員会が開催される予定となっております。以上でございます。</p>
鈴木学校政策課長	<p>学校政策に関し、資料に基づき事務報告する。 議案書9ページにお戻りください。</p> <p>前回の定例会後の研修では、お時間が大変短く研修内容の説明が十分ではなく、申し訳なかったのですが、12月27日、東京のGoogle渋谷オフィスにおいて開催されました、Google主催のジュニアICTリーダーサミットに参加いたしました。このサミットには全国から16団体が参加していましたが、参加者の生徒の1人の感想をご紹介します。</p> <p>「これからは自分の道を開くためにも、主体性をもって動くこと、自分の言葉で多くのことを言い表せるようになるために頑張ります。また、サミットに参加させていただいたことで得た新たな刺激を基に、身の周りから良い環境を作れるように頑張ります。」という感想を聞くことができました。当日、初めて会った4人が、新幹線の車中で、当初18分くらいかかっていた内容のスライドを、当日いただいている3分という時間に収まるように調整し、Googleのワークショップで学んだことを活かしながら上手に発表をしていました。大変有意義なサミット参加だったのではないかと思います。翌日、子ども達は国会見学に行っております。私は東京大学生産技術研究所の川之江出身の合田和生先生を訪問して、ビッグデータの活用についてご教示いただきました。</p> <p>1/12 本市の研修の講師を務めていただいたこともある昼間小学校の中川校長先生はじめ、東みよし町の教育委員会の方が視察に見えられました。</p> <p>1/16 小中学校情報化推進委員会を開催いたしました。文部科学省から派遣いただいております、谷アドバイザーのもと、今年度、教育情報セキュリティポリシーの策定に尽力してまいりました。ようやく形になりまして、次回の定例会では教育委員の皆様にもお示しできるかと思っております。こういう形で情報を守るルールについて、しっかりとしたポリシーを策定することができております。</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長	<p>1/19 東京都立産業貿易センターで行われた第6回日本ICT教育アワード表彰式に出席しました。後ほど詳しくご報告いたします。</p> <p>1/23 当市が令和3年度から学校をサポートするためにGIGAスクールサポーター制度を導入しております。そのGIGAスクールサポーターに対する研修として、文科省の学校DX戦略アドバイザーである五十嵐晶子氏を招聘して研修会を行っております。</p> <p>また、同日、教育委員の皆様にもご訪問いただいた、山梨県甲府市立大國小学校の6年3組と寒川小学校の6年生が交流授業を行いました。お手元にA4の白黒の資料をお配りさせていただいております。山梨県の山梨日日新聞やNHKの甲府放送局でこの話題を取り上げていただいております。山梨日日新聞では、四国中央市教育委員会が視察したことがきっかけで交流が始まり、このような授業ができたというようなご紹介をいただいております。</p> <p>2/6 このようなオンライン交流が広がりを見せております。東京都足立区立西新井小学校と川之江小学校がオンライン交流授業を予定しております。</p> <p>2/7 新宮小中学校の新1年生の入学説明会を予定しております。令和6年度は81名でスタートする予定でございます。</p> <p>2/26 その新宮小中学校ですが、議案書にはございませんが、高知県の大豊町にあります小中一貫校の大豊学園さんと、小学3年生同士がお茶つながりて、新宮茶と大豊町の碁石茶のそれぞれのお茶の魅力を紹介し合う交流授業の実施に向けて調整を進めております。</p> <p>また、市報2月号の表紙を、金生第一小学校の子ども達が飾ります。また、特集としまして、「GIGA SHIKOCHU 今と未来」と題してGIGAスクールの取組をご紹介させていただきます。私からは以上でございます。</p>
東教育長	<p>只今の報告について、意見質問等がないか問う。</p>
全委員	<p>特になし。</p>
鈴木学校政策課長	<p>その他</p> <p>第6回日本ICT教育アワード表彰式、全国ICT教育首長サミット報告</p> <p>第6回日本ICT教育アワード表彰式・事例発表が、1月19日、東京都立産業貿易センター浜松町館で開催されました。本市は教育DX推進自治体表彰2023年の受賞もしてございまして、午前中は事例発表がございました。</p> <p>本市からもGIGAしこちゅ〜プロジェクトについて、私から紹介をさせていただいております。午後から行われました日本ICT教育アワード表彰式では、教育長から本市の事例を紹介させていただいております。今回の日本ICT教育アワードの受賞につきましては、昨年度に引き続き2年連続という形になります。本市については、令和3年度の総合教育会議で決定いたしました「つながる・ひろがる新しい学び、未来への挑戦！」をキャッチフレーズに継続的にICT教育の推進を進めております。今回の両表彰のテーマでございますが、学びの本質を探究し続けるGIGAしこちゅ〜プロジェクトということで応募をさせていただきました。審査員から「全国の先進的ICT教育モデル自治体として高い評価を受けている」というご講評をいた</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長

だいております。

それでは、今回応募しました事例を一部ご紹介させていただけたらと思います。

冒頭、四国中央市の紹介をさせていただきます。18年連続紙製品の出荷額がナンバーワンということで、日本一の紙のまちという紹介をしております。子育て施策の特色といたしまして、学校給食費が無償であること、ナップランドがプレゼントされていること、紙おむつが無償という点を紹介しました。

続きまして、四国中央市のICT教育についてのご紹介です。GIGAしこちゅ〜プロジェクトとして、方策の1つ目がStuDX Style、2つ目が教職員研修プログラム、3つ目がチャレンジプログラム、この3本で全ての学校にICT教育をといるところで取り組んでいることを紹介しております。

まず、StuDX Styleでは、教育DXの推進を含めて、アナログとデジタルのベストミックスであるとか、個別最適な学びと協働的な学びの創出に力を入れながら、何を学ぶか、どのように学ぶか、何ができるようになるかをもとに授業の研究が進んでいる点をご紹介します。また、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実というところで、ICTを使うだけでなく、いかに協働的な学びにつなげていくかを研究していることを紹介し、端末との対話から子ども同士の対話へ、ICTを使う方策をいま研究していることをご報告しております。また、県内外の学校同士でオンラインによる交流授業が行われている点をご紹介します。

方策2の教職員研修プログラムにつきましては、ICT研修を夏・冬中心に実施しております。今年度、夏には文部科学省DX戦略アドバイザーの中川教授に、冬には札幌国際大学の岩崎教授に来ていただいて研修を行っております。また、市教委主催のICT研修や、ALTやICT支援員向けの研修も幅広く実施している旨を紹介しております。また、11月に教育委員の皆さんにGoogle渋谷オフィスや先進地を視察いただいた点もご紹介しております。これらの取組のもと、Google for EducationやGoogleパートナー自治体の連携協定を結んだり、ロイロ認定自治体の認定を受けたりもしております。また、学校情報化認定におきましては、全ての学校が学校情報化優良校を取得しており、学校情報化先進地域の認定も12月にいただきました。また、GIGAスクールサポーターとの連携においては、輪番制で運営支援センターを運営するなど、GIGAスクールサポーターによる授業支援を充実させている点をご紹介します。

方策3のチャレンジプログラムにおきましては、例年のイベントになっておりますが、徳島大学のSMARTU-15に全中学校が出席し、本市の中学生が上位を占めるなど、子ども達のスキルの高さが示されている点をご紹介します。また、小学校向けのプログラミング教室で中学生が指導するなど、教えることの楽しさを感じられるような取組をしております。また、事例の共有ですが、GIGAスクール通信も現在94事例となっております。また、教育DXの取組も進めておまして、ペーパーレスやGoogleの機能を使いながらの省力化・即時性・教材の共有化を図っている点をご紹介します。スライドの写真は川之江北中学校で生徒総会の資料をペーパーレスにして、クロームブックだけで実施した事例をご紹介します。

令和7年度から始まります、端末の更新等に向けての新たなビジョンとし

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長	<p>て、Find Your Dreams. 構想を作っております。この構想では、学習の思考過程や成果を可視化し、きめ細やかな指導ができるように、学習データと成績データを上手く先生方が活用できるような方策を、これから令和9年度にかけて模索していくという計画を本市が持っているということをご紹介しております。</p> <p>続いて、多様化する児童・生徒とのつながり創出の事例紹介になります。教育支援センターにおいてもICT化を進めており、AI型ドリルや通室管理をGoogleの機能を使って即時に共有できるような環境を整備している点をご紹介しております。また、民間のフリースクールとの連携で、フリースクールで在籍校とオンラインで繋いで在籍校と変わらぬ授業を受けることができるという愛媛県で初めての取組をご紹介しております。</p> <p>また、こうしたデジタル機器をうまく使いこなすことが大切ということで、子ども達の自立を目指してデジタル・シティズンシップ教育を継続的に実施していることをご紹介しております。子ども達の自立を目指す取組の最後になりますが、ジュニアICTリーダー事業についてです。四国中央市から外の風に触れさせる取組として、全国に派遣する事業のご紹介でございます。12月3日は甲府市、27日はGoogle渋谷オフィスにおいて発表をしています。</p> <p>次のステージに向けて、こういった取組をするうえで大切なことは、行政と教育委員会と学校の連携、そして、学校の中では、ジュニアICTリーダーやICT係を中心とした子ども達主体の学びの環境づくりというのを重視している点をご紹介しております。また、教育DXを推進していくうえで、やはり産官学の連携が重要であるということで、大学や民間企業、全国の自治体の力を借りながら推進していくのがポイントである点をご紹介しております。最後に、「未来の教室」の実現に向けてまだまだ頑張っていきますという締めにしております。これがICTアワードの事例紹介でございます。</p> <p>なお、教育DX推進自治体表彰でも同様の事例紹介をさせていただいております。</p> <p>最後になりますが、ICTアワードに出席した前日にソフトバンク本사를会社訪問させていただきました。教育委員の皆様にはGoogle渋谷オフィスを見ていただいたのですが、ソフトバンクも同様に、会社の中に紙はほとんどございませんでした。コピー機もフロアに1台しかなくて全く動いてない状態で、ホッチキスやのりやセロテープもフロアに1か所しか置いておらず誰も使っていない状態で、もちろん席には紙のものは一切なく、席もフリーアドレスとなっており、席数も全社員の半分くらいしかないらしくて、出社するのは全体の2割くらいという、デジタル化が非常に進んだオフィスを見せていただきました。まだまだ学校でできることはたくさんあるかと思っております。これからもできることから一つずつやっていきたいと思っております。ICTアワード等に係る報告は以上でございます。</p>
東教育長	只今の報告について、意見質問等ないか問う。
全委員	特になし。
東教育長	NEXT GIGAということで、然るべき時期が来ましたら、新しく環境や中身を更新していくということになっていくと思っておりますが、その都度報告があったり、皆さんに相談があったりすると思っておりますので、よろしくお願

